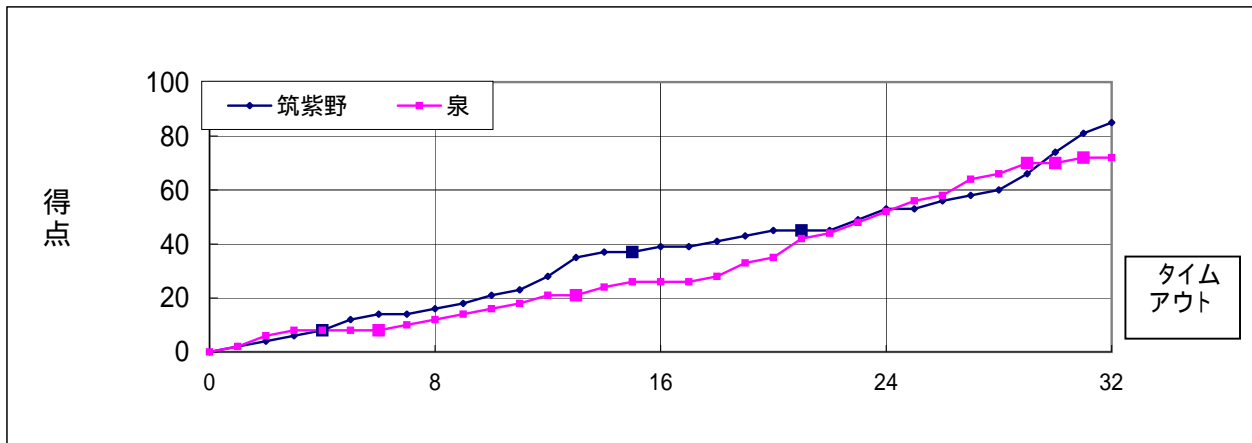


試合区分	1日目	予選リーグA	1GA5															
期日	2010年(平成22年)8月23日(月)		14:50															
会場	広島県立総合体育館																	
結果	筑紫野 85 (福岡)	<table border="1"> <tr><td>16</td><td>-</td><td>12</td></tr> <tr><td>23</td><td>-</td><td>14</td></tr> <tr><td>14</td><td>-</td><td>26</td></tr> <tr><td>32</td><td>-</td><td>20</td></tr> <tr><td>-</td><td>-</td><td>-</td></tr> </table>	16	-	12	23	-	14	14	-	26	32	-	20	-	-	-	72 泉 (秋田)
16	-	12																
23	-	14																
14	-	26																
32	-	20																
-	-	-																
審判	主審 宇田川 貴生	副審 望月 公平																



筑紫野

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 帯刀 滉暉 (C)	21	5	3	0	0
5	* 砥綿 啓伍	20	0	6	8	4
6	* 野中 亮吾	30	0	14	2	4
7	* 中村 文紀	8	0	3	2	4
8	添田 拓斗	-	-	-	-	-
9	原田 成斗	-	-	-	-	-
10	鐘江 啓斗	-	-	-	-	-
11	市川 恭平	-	-	-	-	-
12	* 濱田 健太	6	0	3	0	0
13	安藤 琢郎	0	0	0	0	3
14	瀬戸 洸平	-	-	-	-	-
15	田代 浩太郎	-	-	-	-	-
16	久松 龍孔	-	-	-	-	-
17	榊 洸哉	-	-	-	-	-
18	野中 貴仁	-	-	-	-	-
コーチ	帯刀 三寛					
合計		85	5	29	12	15

泉

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F
4	* 阿部 飛翔 (C)	16	2	4	2	5
5	* 桑原 錦	20	0	7	6	1
6	* 門馬 寿貴	22	0	10	2	3
7	* 菅原 新樹	5	0	1	3	4
8	藤原 涼介	-	-	-	-	-
9	田口 優介	-	-	-	-	-
10	石川 健太	-	-	-	-	-
11	千種 康平	-	-	-	-	-
12	斉藤 駿太	-	-	-	-	-
13	藤原 健太郎	0	0	0	0	0
14	谷口 稜	-	-	-	-	-
15	星野 勇太	-	-	-	-	-
16	鏡 陽介	-	-	-	-	-
17	* 直嶋 大地	9	0	4	1	0
18	葛西 優成	-	-	-	-	-
コーチ	中村 公俊					
合計		72	2	26	14	13

*...スターター (C)...キャプテン 3P...3点シュート 2P...2点シュート FT...フリースロー F...ファウル

戦評

筑紫野、泉ともにゾーンDefでスタート。筑紫野はオールコートでプレッシャーをかけ、泉のターンオーバーを誘う。奪ったボールを速攻につなげ、#6が連続12得点を奪う活躍を見せる。泉は#4、#5を中心に對抗し、1Qを16-12の筑紫野4点リードで終える。2Qになっても筑紫野はDefプレッシャーを緩めず、泉のターンオーバーを誘発する。泉もタイムアウト後、オールコートプレスを仕掛け、筑紫野のバイオレーションを誘うが得点に結び付けられず、前半を39-26と筑紫野13点リードで終える。

後半開始直後、泉はDefプレッシャーを強め、筑紫野のミスを連発させる。#4、#5の得点で8点差に迫っていく。筑紫野はタイムアウトを取るが泉の勢いは止まらず、#17がバスケットカウントを決め、残り1分34秒で45-46と逆転に成功する。その後は得点の奪い合いになり、53-52の筑紫野1点リードで3Qを終える。4Q、泉の#17、#6がゴール下で連続得点。また、#5、#4も得点を決め、泉が8点のリードを奪うが、筑紫野は#5のドライブやパスカットからの得点で同点とする。泉はタイムアウトを取るが、筑紫野が#4の3Pや#7のパスカットからの得点で流れをつかむ。泉はたまたま2回目のタイムアウトを取るが流れは変わらず、筑紫野#7が再びパスカット。泉は#7に対しアンスポーツマンライクファウルを犯し、一気に筑紫野ペースとなる。最終的に85-72で筑紫野が勝利する。

記載者 木佐木 太郎 (所属) 広島